



2/4/2016

DOON UNIVERSITY, DEHRADUN
Mid Semester Examination, Second Semester, 2016
School of Languages
M.A Integrated Japanese
Course: SLJ-208: Composition and Comprehension II

Time Allowed: 2Hours

Maximum Marks: 30

SECTION: A

(15点)

1. 文章を読んで質問に答えなさい。

明治初年は、日本が西洋からさまざまな新しい技術や考え方を取り入れた時代であった。そのため、西洋のものは何でもよくて、それまでの日本のものはよくないと考えられた。美術品の場合もやはりそうで、江戸時代に書かれた「浮世絵」というすばらしい絵も安かったのである。

ある時、東京の小さな本屋に、一人の西洋人が入ってきて、櫛に並べてあった浮世絵を見ていた。そしてそれが買いたくなったらしく、本屋に手でいくらかと聞いた。本屋は日本語しか話せないし、客は日本語が分からない。そこで、本屋は右手を広げて、五本の指を見せた。その西洋人は五円を出した。本屋はびっくりしたような顔をしたが、すぐ普通の顔をして、そのお金を受け取ると絵を渡した。客の西洋人は絵を持って帰っていった。

本屋はそれから早速店を閉めて、ほくほくしながら自分の家へ急いで帰った。後から、その西洋人が来るのではないかと心配になって、店を四、五日休んでしまった。ところが、その西洋人は一週間後にまたやって来て、やはり五円で浮世絵を買っていった。本屋は安心した。当時の浮世絵は五円も出せば十枚も買えるということである。

上の文章を読んで、正しいものを○で囲みなさい。

1. 本屋が右手を広げたのは(五円、五十銭)のつもりであった。
2. 西洋人のお客さんは(五円、五十銭)を払って、絵を受け取った。
3. 西洋人が一週間後に来た時、(五円、五十銭)で絵を買って行った。
4. 当時の浮世絵はだいたい(五円、五十銭)だったそうだ。

2. 文章を読んで質問に答えなさい。

人類の歴史はある意味から言えば、不可能を可能にする過程の連続である。それは、一つは発明によって、もう一つは練習によって行われる。

鳥のように空を飛び、魚のように水をくぐりたいことは人類の長年来の宿願であった。今や人は飛行機により潜水艦により、どんな鳥や魚よりもよく空を飛び、よく水をくぐれるようになった。月の世界に遊ぶということは、かつては不可能な空想の別名であった。しかし今や、昨日月世界の旅行から帰ってきたという人に会ったとしても、それほど驚かないところまでに、われわれは来ている。それは発明によって不可能が可能にされた実例である。

他面、われわれ人類は無数の不可能を練習によって可能にしつつある。水泳を例に取ってみよう。水泳を知らない者は水に落ちれば死に、水泳を知る者はたやすく浮かぶ。水に落ちて死ぬ者と、浮かんで生きる者とは、別種類の動物だと言ってもいいくらいの違いがある。それは練習するかしないかによって分かれる。

これはその一例にすぎない。他の無数の場合においても練習は不可能を可能にするものである。例えば、器械体操で、ほとんど重力というものを無視したかのように思われるさまざまな人体

の動きや姿勢も、練習ということを度外視してはとても考えられないことであろう。

あれらこれら無数の場合において、無数の不可能を可能にするものは言葉でなく、ただ黙々として続けられる練習、これのみである。天才とは人一倍努力する天分を持つ人だとの言葉が思い起こされる。この体験を身につけること、これがわたしの願いである。

潜水艦	submarine
空想	imagination, vision, fancy
他面	on the other hand
たやすい	simple, easy, light
器械体操	artistic gymnastics

上の文章を読んで、文章の内容と一致するものに○を、一致しないものに×をつけなさい。

1. () 人類の歴史の中で不可能を可能にするのは、発明と練習によって行われる。
2. () 鳥のように空を飛び、魚のように水をくぐることはだれも考えたことがない。
3. () 人間は飛行機や潜水艦の発明によって、鳥よりもよく空を飛び、魚よりもよく水をくぐることができた。
4. () 月の世界に遊ぶというのは実現不可能の空想である。
5. () 水泳を知る者と知らない者とは違いが大きすぎる。
6. () 器械体操は重力を無視するものである。
7. () 天才とは、普通の人以上に努力するという素質を持っている人のことである。

3. 次の言葉を使って短文を作りなさい。

- a. ~にもかかわらず
- b. かえって
- c. 役に立たない
- d. ~ことにする
- e. ~にすぎない

SECTION: B - Composition

Choose one from the following topics and write an essay. Use Genkoyoshi correctly. Write more than 300 letters and there should be more than 3 paragraphs in an essay.

(15 点)

以下のテーマから一つ選んで作文を書きなさい。

(注) ・原稿用紙の使い方に気を付けて書くこと。

・3パラグラフ以上書き、300字以上書くこと。

テーマ1) 「インドの文化」

テーマ2) 「インドの祭り」

テーマ3) 「日本の文化」

テーマ4) 「インドと日本の文化」